

# 北海道通信

2022年(令和4年)6月29日【水曜日】

日測協 公共測量品質管理優秀賞

## 道内5者の成果を称賛

### 基準点、地図作成部門で

日本測量協会(清水英範会長)の第18回「公共測量品質管理優秀賞」に輝いた(株)日興ジオテック(旭川)、北海航測(札幌)など道内5者に対する表彰式が28日、札幌市内の札幌東急R E1ホテルで開かれ、品質の高い測量成果を収めた各社を顕彰した。

優秀賞に輝いたのは、基準点測量部門で(株)日興ジオテック(旭川)、小山重芳社

長、7年ぶり2回目、(株)富士建設コンサル(旭川)、山内一頼社長、初、道南測量設計(江差、天満正博社長、初)、(株)極東コンサル(札幌、井内寛二社長、2年ぶり3回目)の4者、地図作成部門で北海航測(札幌、矢橋潤一郎社長、2年ぶり6回目)

この表彰は品確法施行を契機に2005年度に創設。一定基準を満たす成果検定を第三者機関である同協会受検するなどの条件をクリアし、品質管理が特に優秀な測量会社を表彰している。

5者は2021年



表彰盾を手に記念撮影する受賞各社の代表者ら

度実施の国、道、市町村等発注の基準点測量や地図作成で高い評価を得た。全国では北海道を含め35者が受賞した。

清水会長は、受賞各社に敬意を示すとともに、表彰制度に関して「品確法施行時は測量は対象に盛り込まれていなかったが法律の趣旨に沿っているとの考えから創設された」と説明。その後、19年度の品確法改正で測量も対象に明記された

ことについて「近年、公共事業の最上流を担う測量の重要性が強く認識されている」との見解を示し、受賞各社に対し「受賞を機に測量界の発展のために一層の努力をお願いしたい」と期待を寄せた。